

まらめき

発行
東北情報インフラユニオン
仙台市若林区新寺一丁目2番7号
TEL: 022-297-5196
FAX: 022-297-5198
発行責任者: 村上 良智
編集責任者: 齊藤 慎也

通建連合『一斉安全休工日（6月）』 実施結果について

通建連合「一斉安全休工日」の取り組みについては、組合員は勿論のこと現場第一線で働く労働者の心と体の健康管理は基より、リフレッシュを図り安全労働を確保する観点から6月・7月・9月・11月の第2土曜日を設定し、各職場における安全衛生委員会等の場での協力要請の他、ポスター掲示等による啓蒙活動を実施させて頂きました。

今年度1回目となる6月8日（土）の実施結果は、下表のとおりとなります。

| TTKグループ | | 休工対象数 | 当日実施 | 読替実施 | 未実施 | 実施結果（読替含む） |
|---------|--------|-------|--------------|------------|----------|------------|
| 6月 | 業務区分割合 | 131 | 97 (74.0%) | 33 (25.2%) | 1 (0.8%) | 99.2% |
| | 人数割合 | 2375 | 2261 (95.2%) | 112 (4.7%) | 2 (0.1%) | 99.9% |
| 大和グループ | | 休工対象数 | 当日実施 | 読替実施 | 未実施 | 実施結果（読替含む） |
| 6月 | 業務区分割合 | 55 | 28 (50.9%) | 27 (49.1%) | 0 (0%) | 100% |
| | 人数割合 | 1037 | 936 (90.3%) | 101 (9.7%) | 0 (0%) | 100% |

6月については「客先指定」による土日限定の工事対応のために一部の事業所において未実施となりましたが、当日実施および読替実施を合わせた実施率は例年と同等の結果となりました。

課題としている当日実施率の向上についても大きな変化はなく、当月内土曜日での読替実施となった方々は全体で213名という結果になっており、読替実施となった理由としては以下の項目が多くなっております。



「業務繁忙（58%）」
「保守・保全・設備運営（26%）」
「客先指定（8%）」



昨年度から引き続き、読替実施となった理由の多くは「業務繁忙」となっており、職場の体制整備を含めた皆が休める職場環境作りが必要であると判断します。今後も当日実施の割合向上に向けて取り組みを継続していきたいと考えますのでご協力をお願いします。



週休2日は通過点 進もう 誰もが憧れる建設業へ



情報労連「労働安全衛生強化月間」 取り組み結果について

情報労連は、厚生労働省が実施する令和6年度「全国安全週間(2024年7月1~7日)」に先駆け、6月を情報労連「労働安全衛生強化月間」に設定し、安全に対する意識の醸成や安全労働の徹底を目的に取り組みを展開することとしました。

インフラ東北としても、昨年度東北管内において事故が断続的に発生した現状を重く受け止め、安全意識の向上に向けた取り組みとして朝礼等の場において情報労連作成の安全啓蒙グッズを手渡ししながら安全労働に向けた注意喚起を実施するとともに、現場第一線の方々との対話を重視した労使合同のパトロールを実施してきました。

今後は、現場での対話において皆様から頂いた意見をもとに各事業所の安全衛生委員会等の場で改善に向けた労使議論を行い、より良い職場環境の実現に向けて取り組みを行っていくこととします。

なお、パトロール等の模様は以下の通りです。

安全啓蒙グッズ



<パトロール等実施模様>



<対話内容(抜粋)>

Q. 各種安全施策についてどのように感じていますか(施策数や内容、改善してほしい点について)

- ・事故が発生するたびに施策が増えているが、事故抑止のためには必要なことであると思う
- ・自分や班員たちの身を守るために重要だと考えており、最近は飛び込まれ事故も多いためRec'sフロッパーなどを有効に使いたい
- ・Rec'sフロッパーは通行車両からの視認性は良いと思うが持ち運びが不便なため、光る看板などがあれば視認性と持ち運びの良さを両立できるのではないかと
- ・NWカメラ自体は有効だと思うが、家の近くだとクレームが来ることがある
- ・安全第一なのはわかるがやる事が多くなり手間暇が増えているため整理できないものか
- ・バックネットに乗り込む際にランヤードを掛けてから乗り込むのはいいと思うが、降りる際はつけたまま降りると引っ掛かりそうになり逆に危険だと思う

Q. 現場での課題や問題、困りごとはありますか

- ・設計図の架渉位置や引留め等の情報が間違っているために、材料を取りに現場から戻る時がある
- ・空調服のバッテリーが経年劣化すると1日もたないため、金銭面で厳しいと思うが配布を希望したい
- ・保安施設が協力会社準備のため大事に使用しているが、費用も掛かることから余程壊れていない限りは汚れたくらいでは簡単に交換できない
- ・安全施策に時間を取られると作業に焦りがでてしまい、事故発生リスクが高くなる恐れがあるためゆとりのある作業工程にしてほしい
- ・現場状況に応じてデスクに相談をする際に施工担当が不在で連絡が取れない時があり、現場を止めないためにもサブ担当を含めた体制を整備してほしい
- ・安全施策の数が増え作業に時間がかかるため、増えた安全施策対応分の工程単価を引き上げて欲しい

全国的に湿度・気温の上昇により熱中症の危険性が高くなっています。現場作業にあたっては基本動作の徹底と作業環境にあった安全対策を心掛けるとともに、こまめな休憩や水分補給を行うなど、決して無理をすることなく場合によっては作業を中止し安全確保をお願いします。そして個々人が「自分の職場からは事故は発生させない」との強い気持ちで作業に従事して頂き、日々皆さんの帰りを待っている家族のもとへ“笑顔”で帰りましょう。

期間中の現場パトロールへのご協力ありがとうございました!